

令和3年度 予算のあらまし

令和3年2月



東京二十三区清掃一部事務組合

目 次

	頁
1 予算編成の基本方針	1
2 歳入歳出予算の概要	2
3 主な特色項目	4
4 施設整備事業一覧	11
5 財政調整基金と組合債の状況	12
6 特別区分担金納付額等	13

注 記

グラフ・表中等の年度表記については、「H○年度」は「平成○年度」、「R○年度」は「令和○年度」を表します。

1 予算編成の基本方針

令和3年度予算は、「安全で安定的な中間処理」を持続可能なものとするために、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け大きく変化した社会経済状況に的確に対応し、中長期的な視点をもった財政運営を行っていくとの観点から、以下の8つの方針に基づき編成しました。

《編成方針》

- 1 各部（局、室）長、会計管理者においては、各々予算編成方針を明確に定め、所管内に周知すること。また、計画事業の見直しを含め、最大限経費の抑制、削減に努め、厳しく部（局、室）内査定を行うこと。
- 2 「経常的経費」については、義務的経費や一部の固定的な費用を除き、原則として、前年度予算額を下回る予算要求とすること。
事業の必要性を見極め、実施時期を含めて再検討し、真に必要な経費のみを計上するとともに、創意工夫を発揮し、徹底的な無駄の排除を行うこと。
- 3 「臨時的経費」のうち、新規事業及びレベルアップ事業の要求は、原則として認めない。
- 4 過去の決算状況を分析し、実績を踏まえた見積りを行うこと。
全ての契約行為の予算の見積りに当たっては、直近の契約実績を反映させ、より実績に近い金額で予算要求すること。
- 5 職員定数については、別に定める「令和3年度組織及び職員定数について」に基づき適正化を図り、より効率的かつ効果的な執行体制を構築すること。
- 6 施設の建設、改築及び改修については、仕様内容の十分な精査と社会状況の変化による影響分析を実施した上で、建設コスト等の縮減に努めること。
- 7 複数の部課に関係する事業については、情報共有と調整の徹底により、効率的な要求とするよう留意すること。
- 8 歳入の見積りについては、国庫支出金に係る国の予算編成の動向等を注視し、確実に財源を確保すること。自主財源については、精緻な分析を行い、最大限の収入を見込むこと。

2 歳入歳出予算の概要

令和3年度の一般会計予算の総額は、924億3,000万円となり、対前年度4億9,600万円、0.5%の増となりました。内訳は、3ページの表のとおりです。

歳入では、「分担金及び負担金」として特別区分担金が390億円、対前年度20億円、5.4%の増としました。特別区分担金の区別納付額等については、13ページに記載しています。

施設整備費に係る特定財源については、建替えに係る「循環型社会形成推進交付金」が14億4,392万4千円の増、延命化及び再稼働事業に係る「二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金」が9,910万円の増、「組合債」が8億4,000万円の増となりました。

また、財源調整のため、「繰入金」として財政調整基金から102億1,700万円の繰入れを行います。財政調整基金については、令和3年度末で204億200万円の残高見込みとなっています。

次に歳出では、清掃工場等の維持管理及び運営に要する経費である「清掃費」は、4億4,228万2千円、1.0%の増となりました。主な要因としては、埋立処分量削減に向けた焼却灰の資源化事業の進捗や、資材価格の高騰及び労務単価の上昇の影響などによるものです。

清掃工場の建設等に要する経費である「施設整備費」が、2億6,048万6千円、0.8%の増となりました。これは、建替えや延命化、再稼働事業の進捗等によるものです。

職員費は、令和2年度予算まで款別（総務費と清掃費）に計上していたものを、款を新設し一本化しました。総額は107億8,410万6千円で、対前年度1,326万7千円、0.1%の減となりました。

組合債の償還等に要する経費である「公債費」は、清掃工場の建替え等に伴う新たな元金償還が始まることなどにより、2,093万4千円、0.5%の増となりました。

〈 令和3年度 一般会計予算 〉

○ 歳入歳出予算		92,430,000	千円
○ 債務負担行為	12件	4,628,630	千円
○ 組合債	4件	14,340,000	千円

【歳入歳出予算】

歳 入

(単位：千円、%)

区 分	本年度		前年度		比較増(△)減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
1 分担金及び負担金	39,000,000	42.2	37,000,000	40.2	2,000,000	5.4
2 使用料及び手数料	13,060,471	14.1	15,820,529	17.2	△2,760,058	△17.4
うち廃棄物処理手数料	13,053,283	14.1	15,807,966	17.2	△2,754,683	△17.4
3 国庫支出金	7,032,326	7.6	5,487,854	6.0	1,544,472	28.1
うち循環型社会形成推進交付金	6,082,119	6.6	4,638,195	5.0	1,443,924	31.1
うち二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金	935,406	1.0	836,306	0.9	99,100	11.8
4 財産収入	15,120	0.0	19,322	0.0	△4,202	△21.7
5 寄附金	1,300	0.0	1,300	0.0	0	0.0
6 繰入金	10,217,000	11.1	9,838,000	10.7	379,000	3.9
7 繰越金	300,000	0.3	300,000	0.3	0	0.0
8 諸収入	8,463,783	9.2	9,966,995	10.9	△1,503,212	△15.1
9 組合債	14,340,000	15.5	13,500,000	14.7	840,000	6.2
歳入合計	92,430,000	100.0	91,934,000	100.0	496,000	0.5

歳 出

(単位：千円、%)

区 分	本年度		前年度		比較増(△)減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
1 議会費	10,133	0.0	12,898	0.0	△2,765	△21.4
2 総務費	1,251,778	1.4	1,463,681	1.7	△211,903	△14.5
3 清掃費	75,996,806	82.2	75,294,038	81.9	702,768	0.9
清掃費	44,316,173	47.9	43,873,891	47.7	442,282	1.0
施設整備費	31,680,633	34.3	31,420,147	34.2	260,486	0.8
4 職員費	10,784,106	11.7	10,797,373	11.7	△13,267	△0.1
総務職員費	3,175,753	3.5	3,355,228	3.6	△179,475	△5.3
清掃職員費	7,608,353	8.2	7,442,145	8.1	166,208	2.2
5 公債費	4,078,187	4.4	4,057,253	4.4	20,934	0.5
うち組合債元利償還金	4,078,181	4.4	4,057,229	4.4	20,952	0.5
6 諸支出金	8,990	0.0	8,757	0.0	233	2.7
7 予備費	300,000	0.3	300,000	0.3	0	0.0
歳出合計	92,430,000	100.0	91,934,000	100.0	496,000	0.5

3 主な特色項目

1 焼却灰の資源化

循環型社会づくりの
一翼を担う清掃一組

【焼却灰の資源化】

予算額 36億104万4千円

<目的・ねらい>

最終処分量の削減を図り、循環型社会づくりを進めるため、ごみ焼却灰を資源化する。

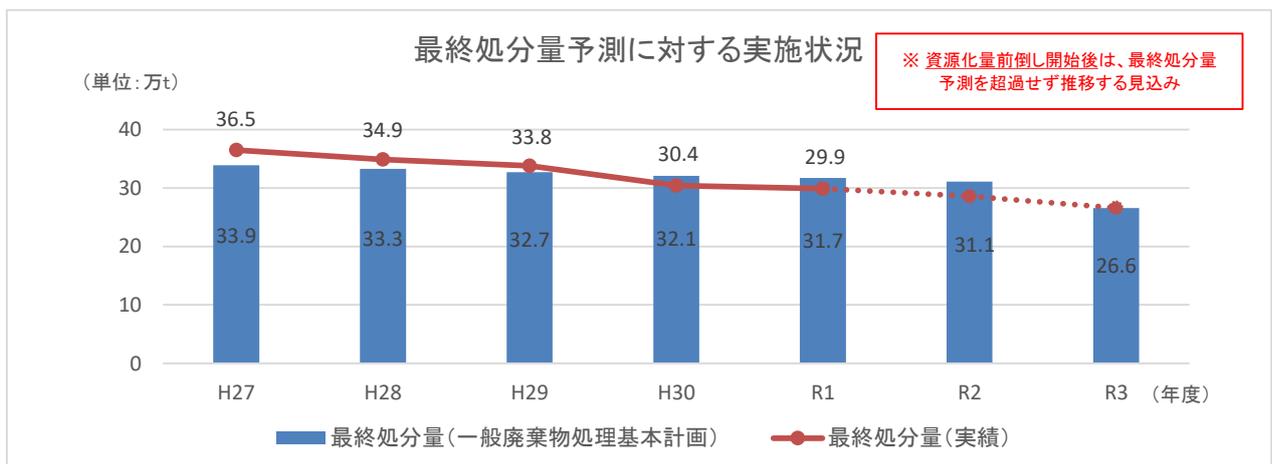
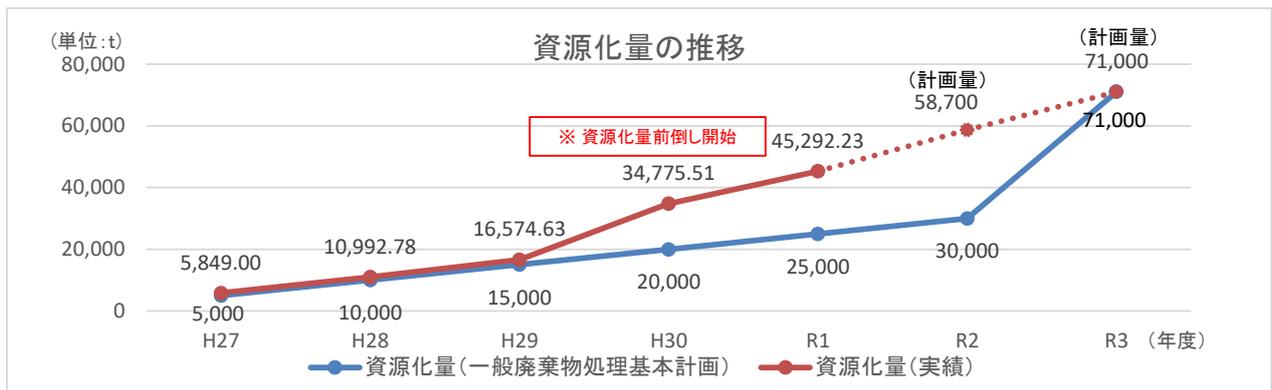
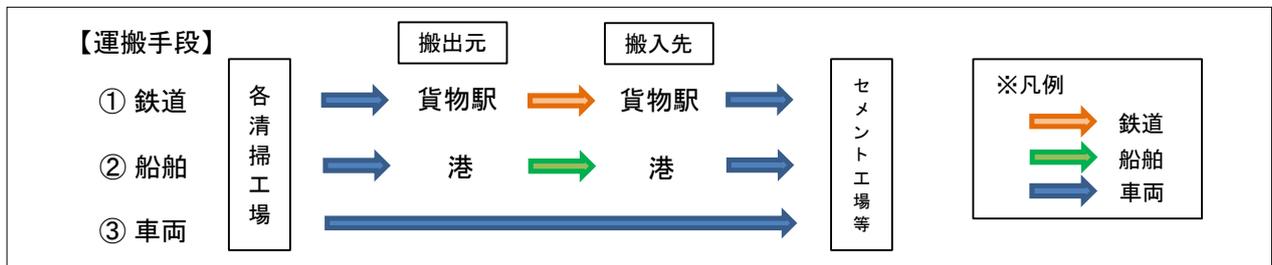
<事業内容>

最終処分量の削減を推進するため、令和2年度から12,300t増となる71,000tの資源化を計画する。そのうち68,600tは、主灰のセメント原料化及び焼却灰の徐冷スラグ化を本格実施する。残り2,400tは、新たな搬入先、輸送方法及び資源利用手段（焼成砂化）について実証確認を行う。

◆本格実施 : 68,600 t	◆実証確認 : 2,400 t												
<table border="1"> <tr><td>鉄道</td><td>: 53,300 t</td></tr> <tr><td>船舶</td><td>: 7,800 t</td></tr> <tr><td>車両</td><td>: 7,500 t</td></tr> </table>	鉄道	: 53,300 t	船舶	: 7,800 t	車両	: 7,500 t	<table border="1"> <tr><td>鉄道</td><td>: 0 t</td></tr> <tr><td>船舶</td><td>: 200 t</td></tr> <tr><td>車両</td><td>: 2,200 t</td></tr> </table>	鉄道	: 0 t	船舶	: 200 t	車両	: 2,200 t
鉄道	: 53,300 t												
船舶	: 7,800 t												
車両	: 7,500 t												
鉄道	: 0 t												
船舶	: 200 t												
車両	: 2,200 t												



【焼却灰搬出の様子】



2 清掃事業国際協力の推進

循環型社会づくりの
一翼を担う清掃一組

【清掃事業国際協力】

予算額 1,141万8千円

①海外諸都市への技術的助言

<目的・ねらい>

環境省等が進める海外諸都市への支援事業に継続的に参加をし、現地行政担当者等に対し、ごみの分別・収集や清掃工場の建設・運営に関する知見や、環境対策等への助言を行っていく。

<事業内容>

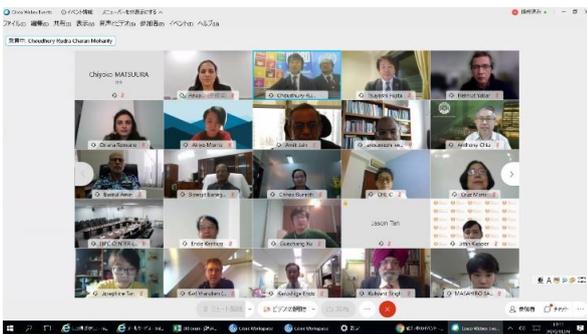
- ・日本国と現地政府とのワークショップへの参加。
- ・現地国際会議への出席。

【事業経費】

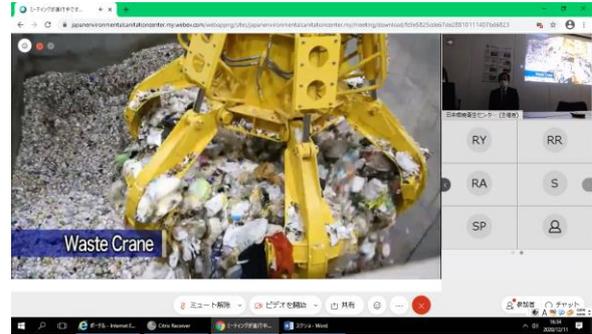
861万4千円



【事業化可能性調査での視察の様子(ベトナム・ハノイ市)】(令和元年11月)



【アジア太平洋3Rと循環経済推進フォーラムの様子(オンライン会議)】(令和2年11月)



【我が国循環産業海外展開事業化促進のための研修の様子(オンライン受入研修)】(令和2年12月)

②国際協力事業の区民向け啓発事業

<目的・ねらい>

23区と清掃一組が実施している国際協力事業を広く区民向けに周知することで、国際社会の一員として、地球規模の課題であるプラスチックごみや食品ロスなどの削減に向けた3Rに積極的に取り組む意識の醸成を目指す。

<事業内容>

- ・23区や清掃工場等が実施する環境・廃棄物関連啓発事業への出展。
- ・パネルによる国際協力事業のPR活動。
- ・啓発物品の配布。

【事業経費】

56万3千円



【環境・廃棄物関連啓発事業の様子】(令和元年度)

【国際協力事業】

清掃事業国際協力室では、現地行政担当者等に対する技術的助言、研修の機会を提供しての海外人材育成支援に、23区と共に取り組んでいきます。

3 適正な維持・管理の継続

安全で安定的な
運営を行う清掃一組

【定期点検補修工事等】

予算額 62億1,979万4千円



【蒸気タービンの開放点検】

＜目的・ねらい＞

清掃工場では、定期的に工場を停止し、労働安全衛生法や電気事業法により義務づけられた検査を行うとともに、計画的にごみ処理ができるように点検及び補修を行い、設備の性能を維持させるための工事を行う。

定期点検補修工事等

＜事業内容＞

清掃工場の安全・安定的な運営のため、焼却炉本体設備、ボイラ設備や発電設備等について、計画的に補修を行う。

【対象工場】全清掃工場

【基幹設備整備工事】

予算額 38億2,461万3千円

＜目的・ねらい＞

清掃工場の稼働年数や焼却負荷による劣化状況に応じて、プラントの各設備の大規模更新を行う。

整備工事の一例：耐火物の整備

＜事業内容＞

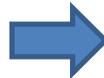
経年劣化等により損耗が進行している耐火物の整備を実施する。

【対象工場】板橋、千歳、有明、中央、新江東、渋谷、品川清掃工場

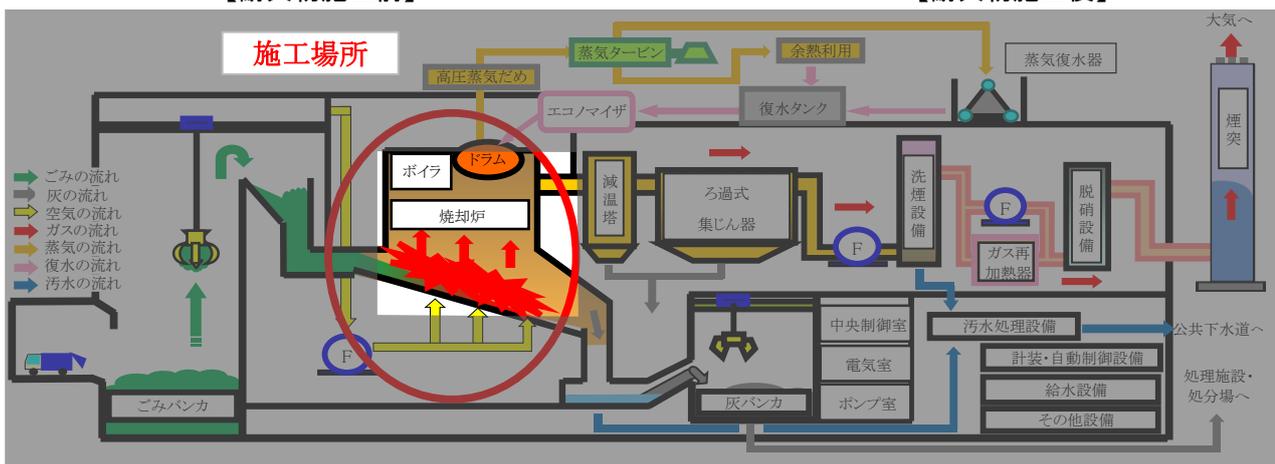
【事業経費】4億6,315万9千円



【耐火物施工前】



【耐火物施工後】



【清掃工場のしくみ】

4 計画的な施設整備の推進

安全で安定的な
運営を行う清掃一組

【清掃工場の建替え】

予算額 219億1,667万7千円

<目的・ねらい>

一般廃棄物処理基本計画に基づき、可燃ごみの安定的な全量焼却体制を維持するため、老朽化した既設清掃工場の建替えを順次計画的に進めている。

①目黒清掃工場



【工事状況写真】(令和2年11月)

<事業内容>

- ・令和3年度は工事5年目
- ・前年度から引き続き建設工事を実施するほか、工事監理、環境影響事後調査を実施する。

【事業経費】

152億4,756万9千円
(施設整備期間経費見込 557億8,556万3千円)

【施設整備期間】

平成29年度～令和4年度(6年間)

【規模(炉・基数)/発電設備】

300 t/日・炉×2基
蒸気タービン発電機(21,500kW)

工場の特徴

「地域にとけ込み、親しまれる清掃工場」を基本コンセプトとし、緩衝緑地や目黒川との連続性のある緑化、工場棟や管理棟、煙突等の屋上や壁面を緑化することで、景観に配慮する。構内道路に覆蓋や防音壁を設置し、高さを抑えた階段状のデザインにより周辺環境との調和を図る。

②江戸川清掃工場

<事業内容>

- ・令和3年度は工事2年目
- ・前年度から引き続き解体工事を実施する。

【事業経費】

66億6,910万8千円
(施設整備期間経費見込 540億6,712万6千円)

【施設整備期間】

令和2年度～令和9年度(8年間)

【規模(炉・基数)/発電設備】

300 t/日・炉×2基
蒸気タービン発電機(約21,000kW)



【工場全景写真】(令和2年11月)

工場の特徴

「水とみどりに調和した、地域にやさしい清掃工場」を基本コンセプトとし、「環境との共生」、「エネルギーの有効活用」、「施設の強靱化」を掲げ、地域と共生する身近で親しまれる清掃工場を目指していく。

4 計画的な施設整備の推進

安全で安定的な
運営を行う清掃一組

【清掃工場の延命化】

予算額 25億9,202万3千円

<目的・ねらい>

一般廃棄物処理基本計画に基づき、定期点検補修工事期間に実施することが難しかった設備及び建築物について更新及び改修工事を行い、清掃工場の延命化を図る。

①港清掃工場



【電気機器更新後状況写真】(令和2年11月)

<事業内容>

- ・平成11年1月のしゅん工から20年以上が経過
- ・令和3年度は工事2年目
- ・令和20年頃（計画耐用年数：40年）まで安定的に稼働させるため、令和3年度は主にプラント設備及び空調設備更新等の延命化工事を実施する。

【事業経費】

25億9,202万3千円

(施設整備期間経費見込 96億4,491万1千円)

【施設整備期間】

令和2年度～令和4年度（3年間）

【規模(炉・基数)】

300 t / 日・炉×3基

【清掃工場の再稼働】

予算額 42億9,152万3千円

<目的・ねらい>

大田清掃工場第一工場は平成2年3月にしゅん工し、約24年の稼働期間を経て平成25年度末に休止となった。今後、発生するごみの安定的な全量焼却体制の確保に万全を期すため、大田清掃工場第一工場を再稼働する。

①大田清掃工場第一工場

<事業内容>

- ・令和3年度は工事3年目
- ・前年度から引き続きプラント設備機器の更新及び整備を実施するほか、建築設備の工事を実施する。

【事業経費】

42億9,152万3千円

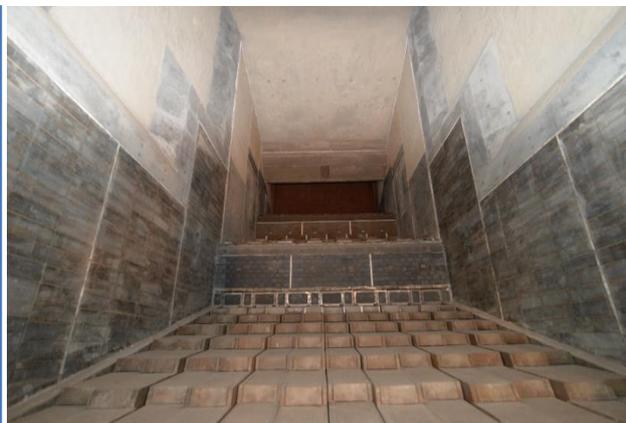
(施設整備期間経費見込 188億4,033万8千円)

【施設整備期間】

令和元年度～令和4年度（4年間）

【規模(炉・基数)】

200 t / 日・炉×3基



【焼却炉内部状況写真】(令和2年10月)

スケジュール

3炉あるうちの1炉は令和2年度中に稼働。残りの2炉については令和4年度までに整備を完了させることで、23区から発生する今後のごみ量の変化や不測の事態等にも対応できる体制を確保する。

5 効果的な電力売却

効率的でスリムな
経営を行う清掃一組

【電力エネルギー売払収入】

予算額 77億148万7千円

<目的・ねらい>

ごみ焼却により発生する熱エネルギーを発電や熱供給に有効利用し、それらを清掃工場内で利用して、余った電気を電気事業者へ売却することにより、収入を確保する。

<事業内容>

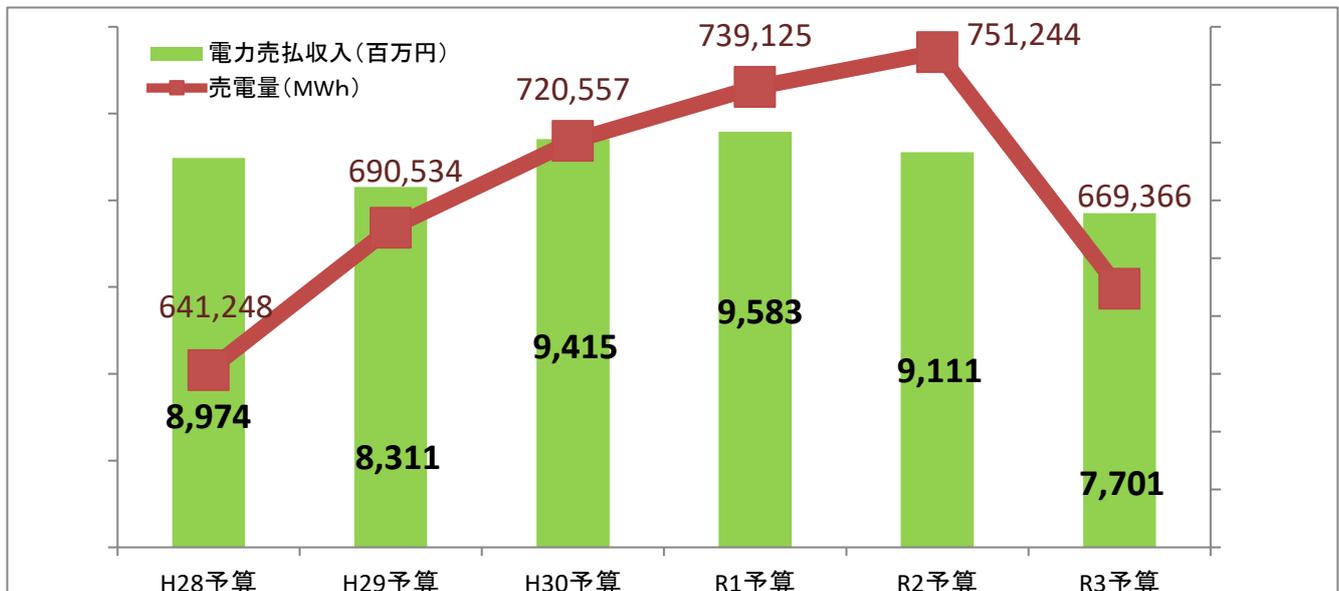
工場建替え時に発電効率を高め、売電量向上に努めるとともに、東京エコサービス㈱と連携した電力売却により、収益の確保を図る。

《収入内訳》

新江東外18清掃工場の余剰電力の売払収入 77億148万7千円（対前年度14億984万2千円の減）

主な減理由	・自己託送制度の活用拡大による減	△4億7,000万円
	・ごみ搬入量減少に伴う減	△4億2,000万円
	・売電単価の下落等による減	△5億2,000万円

《売払収入額と売電量の推移(予算ベース)》



《自己託送制度の活用拡大～電力の地産地消～》

<目的・ねらい>

清掃工場で発電した電力を、発電設備を持たない清掃一組の施設で使用することで、二酸化炭素(CO₂)排出量及び電気料金の削減を図る。この制度の活用を拡大をすることで、環境面及び財政面への効果を更に向上させる。

<事業内容>

電力供給先施設数を1施設から2施設に増やし、電力供給形態をベース供給から全量供給に切替え、自己託送による送電電力を増量することにより、さらなるCO₂排出量の抑制及び電気料金の削減を図る。

～自己託送制度による財政効果～

買電(歳出減) :	799,373,000円
一売電(歳入減) :	597,067,798円
財政効果	202,305,202円

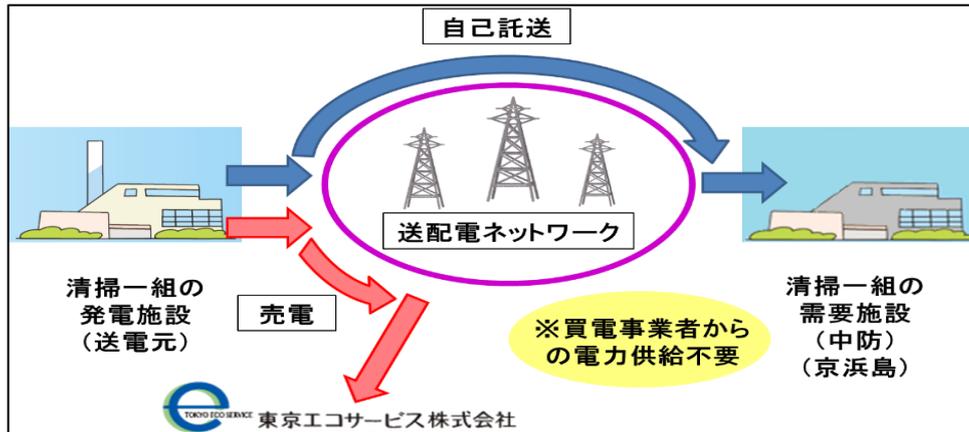
～電力供給先～

- ・中防処理施設管理事務所
- ・京浜島不燃ごみ処理センター
(大田清掃工場第一工場含む)

5 効果的な電力売却

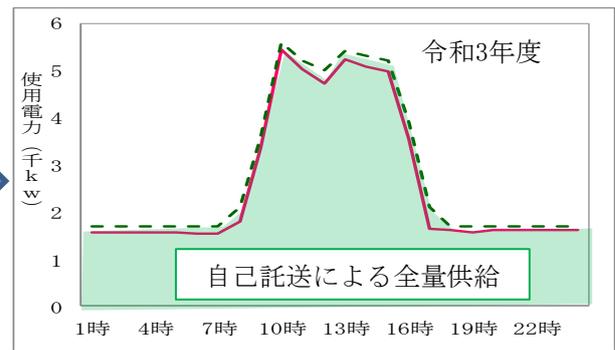
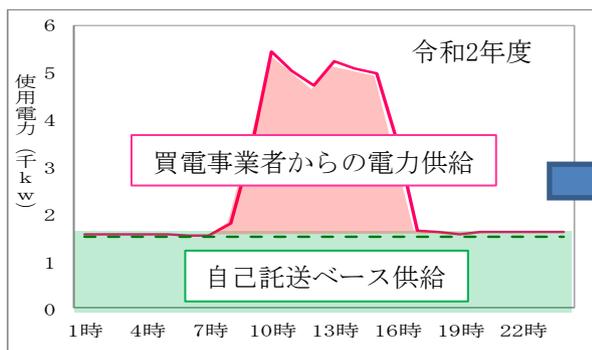
効率的でスリムな
経営を行う清掃一組

* 自己託送制度の活用拡大イメージ *



* 電力供給形態イメージ *

【凡例】 — 使用電力 - - - 自己託送



廃棄物発電における全量供給形態を用いた自己託送は、自治体初の試みとなる

《非化石証書を活用した電力の地産地消と売却》

<目的・ねらい>

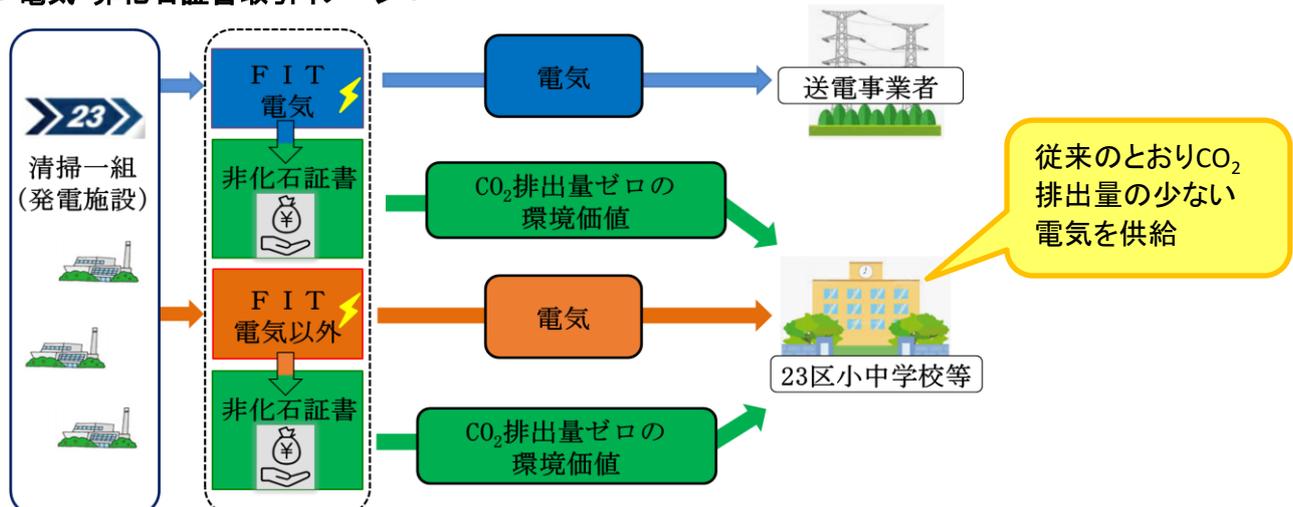
清掃一組が売却する余剰電力は、電力本来の価値に加え、温対法上におけるCO₂を排出しないエネルギーとしての環境価値を有している。その環境価値を証明する「非化石証書」を発行し、電力価値と環境価値の双方を売却することで、電力の地産地消と安定的な売電収入の維持を見込む。

※温対法：地球温暖化対策の推進に関する法律

<事業内容>

23区小中学校等へ電気とともに非化石証書を発行することで、従来のとおりCO₂排出量の少ない電気を供給することができ、売電収入の維持と環境価値の地産地消が期待できる。

* 電気・非化石証書取引イメージ *

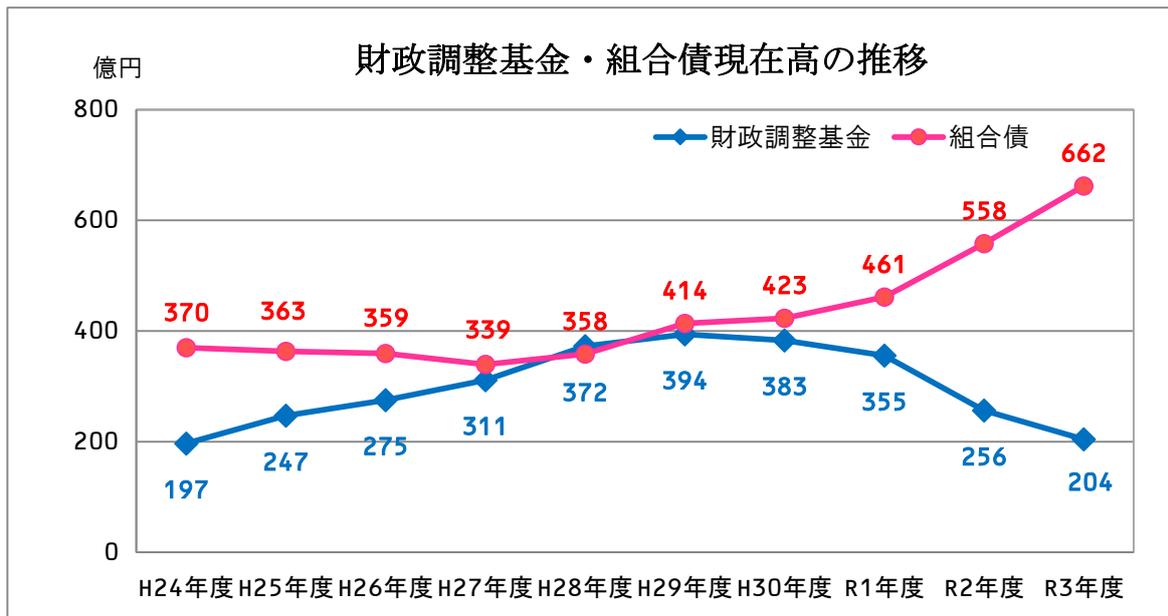


4 施設整備事業一覧

(単位：千円)

区 分	整 備 内 容	事 業 費
清掃工場の建設	一般廃棄物処理基本計画に基づく清掃工場の建替工事等	22,104,153
渋谷清掃工場	未買収用地の取得等	4,738
光が丘清掃工場	建替事業に伴う事後調査委託	34,845
目黒清掃工場	建替工事等	15,247,569
江戸川清掃工場	建替工事等	6,669,108
世田谷清掃工場	建替事業計画策定調査委託等	147,893
清掃工場の延命化	一般廃棄物処理基本計画に基づく清掃工場の延命化工事等	2,592,243
港清掃工場	焼却設備外更新工事等	2,592,023
千歳清掃工場	接続検討申込みに伴う調査委託	220
清掃工場の施設整備	機能の維持、向上を図るための既設清掃工場の改修工事等	2,683,490
公害監視設備整備	中央、有明清掃工場等	75,998
建築設備等整備	品川、新江東清掃工場等	777,722
その他設備整備	品川、多摩川清掃工場等	1,829,770
清掃工場の再稼働	次期一般廃棄物処理基本計画を見据えた今後の安定的なごみ処理体制を維持するための清掃工場の整備工事等	4,291,523
大田清掃工場第一工場	プラント設備工事等	4,291,523

5 財政調整基金と組合債の状況



(単位：百万円)

財政調整基金	年 度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
	繰 入 額	8,870	6,230	10,390	3,000	1,866
	積 立 額	11,368	11,256	13,189	6,634	7,972
	年度末現在高	19,666	24,692	27,491	31,125	37,231
	年 度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	繰 入 額	4,898	7,300	8,773	10,959	10,217
	積 立 額	7,057	6,230	6,001	1,030	5,000
	年度末現在高	39,390	38,320	35,548	25,619	20,402
組 合 債	年 度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
	起 債 額	3,682	7,214	6,926	3,978	5,098
	償 還 元 金	10,426	7,898	7,305	5,950	3,226
	償 還 利 子	600	502	437	377	305
	年度末現在高	36,978	36,294	35,915	33,943	35,815
	年 度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
	起 債 額	8,357	4,298	7,401	13,494	14,340
	償 還 元 金	2,798	3,354	3,597	3,850	3,879
	償 還 利 子	269	267	233	196	199
	年度末現在高	41,374	42,318	46,122	55,766	66,227

注1) R1年度までは決算額、R2年度は最終補正予算額、R3年度は当初予算額
ただし、R3年度の基金積立額は見込額。

注2) 計数は、原則として表示単位未満を四捨五入し、端数整理をしていないため、合計額などと一致しない場合があります。

6 特別区分担金納付額等

当初額算定

【23区ごみ量実績】 (A)	2,763,939.77 t	【区収集ごみ量相当分担金】	
令和元年度 区収集ごみ量23区計	1,782,160.75 t	(G) = (D) × (B)	33,324,281千円
区収集ごみ量割合 (B)	64.479%	【持込ごみ量相当分担金基礎額】	
令和元年度 持込ごみ量23区計	981,779.02 t	(H) = (D) × (C)	18,358,098千円
持込ごみ量割合 (C)	35.521%	【持込ごみ量相当分担金】	
【分担金算出基礎額】 (D)	51,682,379千円	(I) = (H) - (F)	5,675,719千円
令和3年度 分担金23区計(E)【予算額】	39,000,000千円		
令和3年度 手数料収入計 (F)【予算額】	12,682,379千円		
【区別持込ごみ量】	981,687.46 t		

(単位：千円)

区分 区名	本来の分担金									清掃負担の公平 各区の 負担の調整額 j	負担の公平調整後 令和3年度 区別分担金 実納付額 k=i+j
	区収集ごみ量相当分			持込ごみ量相当分			分担金納付額				
	区収集ごみ量 (トン) a	割合 b	区収集相当分 当初額 c = (G×b)	持込ごみ量 (トン) d	割合 e	持込相当分 当初額 f = (I×e)	令和3年度 区別分担金 当初額計 g = (c+f)	令和元年度 区別分担金 清算額 h	令和3年度 区別分担金 納付額 i = (g+h)		
千代田	15,862.25	0.890%	296,586	69,650.85	7.095%	402,692	699,278	1,677	700,955	44,557	745,512
中央	36,384.16	2.042%	680,482	65,424.20	6.665%	378,287	1,058,769	△ 9,418	1,049,351	△ 26,854	1,022,497
港	53,847.81	3.021%	1,006,727	103,019.85	10.494%	595,610	1,602,337	7,713	1,610,050	△ 18,446	1,591,604
新宿	70,719.14	3.968%	1,322,307	81,233.17	8.275%	469,666	1,791,973	△ 14,696	1,777,277	78,278	1,855,555
文京	42,930.33	2.409%	802,782	23,051.92	2.348%	133,266	936,048	5,574	941,622	33,646	975,268
台東	41,800.10	2.345%	781,454	36,596.45	3.728%	211,591	993,045	△ 19,490	973,555	40,223	1,013,778
墨田	54,371.37	3.051%	1,016,724	22,617.58	2.304%	130,768	1,147,492	△ 4,104	1,143,388	△ 19,739	1,123,649
江東	91,565.34	5.138%	1,712,202	53,464.48	5.446%	309,100	2,021,302	21,348	2,042,650	△ 168,223	1,874,427
品川	73,541.84	4.127%	1,375,293	37,296.49	3.799%	215,620	1,590,913	28,396	1,619,309	△ 25,301	1,594,008
目黒	52,977.03	2.973%	990,731	22,123.04	2.254%	127,931	1,118,662	5,768	1,124,430	18,669	1,143,099
大田	131,534.60	7.381%	2,459,665	70,436.21	7.175%	407,233	2,866,898	22,087	2,888,985	△ 30,386	2,858,599
世田谷	174,247.39	9.777%	3,258,115	47,005.45	4.788%	271,753	3,529,868	30,865	3,560,733	5,830	3,566,563
渋谷	50,941.14	2.858%	952,408	68,528.68	6.981%	396,222	1,348,630	△ 2,991	1,345,639	38,068	1,383,707
中野	56,408.43	3.165%	1,054,714	15,040.86	1.532%	86,952	1,141,666	△ 27,234	1,114,432	36,746	1,151,178
杉並	97,749.23	5.485%	1,827,837	26,132.60	2.662%	151,088	1,978,925	19,733	1,998,658	△ 24,692	1,973,966
豊島	54,319.47	3.048%	1,015,724	40,606.63	4.136%	234,748	1,250,472	△ 46,111	1,204,361	△ 1,121	1,203,240
北	64,446.99	3.616%	1,205,006	19,135.87	1.949%	110,620	1,315,626	△ 17,007	1,298,619	△ 16,440	1,282,179
荒川	41,639.97	2.336%	778,455	10,491.50	1.069%	60,673	839,128	△ 23,931	815,197	26,944	842,141
板橋	104,659.39	5.873%	1,957,135	31,504.55	3.209%	182,134	2,139,269	△ 1,729	2,137,540	3,112	2,140,652
練馬	129,201.72	7.250%	2,416,010	30,200.95	3.077%	174,642	2,590,652	20,064	2,610,716	104	2,610,820
足立	129,652.06	7.275%	2,424,341	44,164.78	4.499%	255,350	2,679,691	△ 12,355	2,667,336	468	2,667,804
葛飾	84,579.18	4.746%	1,581,570	23,856.04	2.430%	137,920	1,719,490	1,215	1,720,705	△ 9,861	1,710,844
江戸川	128,781.81	7.226%	2,408,013	40,105.31	4.085%	231,853	2,639,866	14,626	2,654,492	14,418	2,668,910
合計	1,782,160.75	100.000%	33,324,281	981,687.46	100.000%	5,675,719	39,000,000	0	39,000,000	0	39,000,000

